

事務事業名	リニア推進事業		会計	一般会計	事業種別	政策	開始	S50	終了	
H27担当課等名	リニア推進課	H27係等名	リニア地域づくり係/事業調整係	H26係等名	リニア推進係/事業調整係/事業推進係					
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり							
	施策	81	交流による高付加価値化・国際化の推進							
目的	対象(誰・何を)	リニア中央新幹線整備					対象指標	指標名及び単位		26年度数値
	意図(どういう状態にするか)	開業効果を活かす						東京都・名古屋市間路線延長(km)	286	
	向上させたい上位施策の成果指標	住民人口(人)								
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	副指標	リニア駅周辺整備の基本構想(案)策定の進捗率(%)			100	100	-	-	指標変更 27年度は基本計画策定に移行する	
	副指標	地域ブランド構築に向けて取組んだ事業数			6	6	6	6	指標変更	
定性目標										
事業概要	<p>リニア推進ロードマップの3本柱に基づいたリニア中央新幹線の早期開業に向けた取組。</p> <p>○柱1 リニア本体工事関連 リニア中央新幹線の工事実施計画に伴うJR東海と地元との事業調整。</p> <p>○柱2 社会基盤整備関連 リニア駅周辺に必要な機能の整備に向けた計画を策定するとともに、関連するアクセス道路等の道路整備事業との調整を図り、必要な事項は駅周辺整備へ反映させる。</p> <p>○柱3 戦略的地域づくり リニア整備効果を活かすための地域ブランド構築に、開業時における効果発現を目指して取組む。</p>									
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標		
	1 リニア本体工事関連の関係機関との調整				1 式			1 1式		
	2 リニア駅周辺整備基本構想(案)の策定				2 策定数			2 1		
	3 リニア未来都市ブランディング事業				3 式			3 1式		
	4 南信州次世代会議の支援				4 会議開催数			4 23回		
	5 リニア中央新幹線飯伊地区期成同盟会の運営				5 会議開催数			5 4回		
	6 リニアの推進啓発				6			6		
	(1)Webによる情報発信				(1)アクセス数			(1)14,718回/年		
(2)市内小中学校教材への情報掲載				(2)種類			(2)2種類			
7 リニア中央新幹線飯田駅整備推進基金の積立				7 積立額(利子含)			7 103,457,347円			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		317,495	145,549	134,993	115,158	[25特定財源]ふるさと寄付金 [26特定財源]ふるさと寄付金、基金利子 [27特定財源]ふるさと寄付金				
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他		1,680	4,829	4,828	5,000					
一般財源		315,815	140,720	130,165	110,158					
人件費計(千円)②		28,608		46,488						
正規職員所要時間		8,000		13,000						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		346,103	145,549	181,481	115,158					
事業内容・目標達成状況の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・リニア本体工事関連は、工事実施計画認可後の事業説明会などの進捗に合わせJR東海及び地元との調整を行った。 ・社会基盤整備関連は、リニア駅周辺整備基本構想検討会議を組織し、基本構想(案)を策定した。 ・地域ブランド構築に向けて、市民が参画するプロジェクトを組織し、新たにランキングやファクトブック制作に取り組んだ。 									
改革改善の考え方	①問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・工事実施計画が認可となったことから、駅周辺整備範囲の確定や建設発生土等への対応が急務。 ・地域ブランドの構築に向けて、地域内での意識啓発を中心とする事業から地域外からの視点を意識した事業へ展開していく必要がある。 								
	②改革提案	<ul style="list-style-type: none"> ・柱2 社会基盤整備関連については本事務事業とは切り分け、リニア駅周辺整備事業とする。 ・飯田の特色やイメージを明確にし、プロモーション活動と連動させながら当市を広くPRしていく。 								